

2026年度 スキルアップ専門コース一覧

コース名	回	研修内容	日程	備考
緩和ケア	1	痛みの講義と事例検討	7月9日(木)	【目的】 基本的な緩和ケアについて学習する
	2	症状マネジメントと看取りケア	8月20日(木)	
	3	倫理とコミュニケーションスキル	9月24日(木)	
		場所:新館3階 会議室 時間:8時30分～12時		
感染管理	1	【腸活】腸を全閉鎖して本来の調子を取り戻そう!	6月5日(金)	【目的】 ・腸(腸内細菌叢)の機能を知る ・感染(病氣)しない身体作りを目指す ・スッキリする ・メンタルとフィジカルを安定させ、看護に活かすことができる
	2	【脂質管理】その身体の不調、実は「油」のせいかも?	7月2日(木)	
	3	【糖質と老化】身体のコゲ(糖化)を防いで若返る?	10月22日(木)	
		場所:新館3階 会議室 時間:10時00分～12時		
がん薬物療法	1	薬物療法の基本 抗がん剤の投与方法	5月18日(月)	【目的】 ・薬物療法の知識と技術を身につけることができる。 ・抗がん剤の安全な投与管理ができる。 ・有害事象を理解し副作用対策やセルフケアを支援できる。 ・がんになった患者さんの気持ち寄り添える。 (3年目以上の看護師対象)
	2	薬物療法を受ける患者の看護と副作用対策	6月1日(月)	
		場所:新館3階 会議室 時間:10時から13時 *薬物療法を実施する看護師は必ずスキルアップを受けて下さい。		
ステーマ	1	ストーマケアの基礎と実践	7月16日(木)	【目的】 ・ストーマ造設が必要な疾患がわかる ・ストーマ装具とアクセサリ-の使用方法がわかる ・ストーマ装具交換方法の実際を体験する
		場所:新館3階 シミュレーション室 時間:9時～12時 実際に自分の腹部に装具を貼ります。上下分かれた服装で参加してください		
褥瘡・創傷ケア	1	創傷治癒過程・DESIGN-Rと創傷の評価(IADを含む)	7月23日(木)	【目的】 ・創傷治癒過程及び、褥瘡や創傷の評価ポイントがわかる ・褥瘡や創傷発生時の評価、処置方法がわかる ・褥瘡や創傷を予防する方法を理解し、看護に活かすことができる ※参加者の経験年数は問いません
	2	DESIGN-Rや創傷に合わせたケア選択方法	8月27日(木)	
	3	褥瘡と創傷を予防的視点で考える	9月17日(木)	
		場所:2階会議室(旧和室) 時間:10時～12時		
認知症	1	認知症の基礎知識と代表的な認知症	8月14日(金)	【目的】 認知症の基礎的な知識・対応技術を理解し認知症ケアに活かすことができる。  ※留意点※ ・内容については、一部修正・変更となる場合がありますのでご了承ください
	2	認知症患者の基本的対応技術カンファブールケア	9月11日(金)	
	3	認知症とせん妄の違いについて せん妄の基礎知識	10月9日(金)	
		場所:新館3階 会議室 10時～12時まで(8～10月 第2週目金曜日)  ※1については、必ず受講できるように調整を調整をお願いします。 ※1を受講できない方は、2以降の受講ができませんので予め、ご了承ください。 ※3につきまして、1.2の参加者に3について聴講したい内容を確認後、講義内容を決定する予定です。(例:睡眠について / 関わりについて などなど)		
呼吸ケア	1	呼吸器疾患の基礎知識と看護(COPD・間質性肺炎)	8月6日	【目的】 呼吸器疾患そのものや治療方法を理解することで、入院中の看護や退院支援・在宅酸素療法について に生かすか学ぶ。 *3回目は患者と状況を設定し、観察やアセスメント、起きることへの対応などを話し合います *それぞれ個別にも受講可能です。希望があれば、ご記入下さい。
	2	呼吸器疾患患者のセルフマネジメント指導・退院支援・在宅酸素療法について	9月10日	
	3	非がん性呼吸器疾患の緩和ケア・状況設定シミュレーション	10月8日	
	4	人工呼吸療法について(挿管・非挿管)	11月12日	
		場所:旧和室 2階会議室 9時から12時まで早めに終わることがあります。(第2木曜)		

コース名	回	研修内容	日程	備考
災害看護	1	災害看護の基礎(CSCA)	7月30日(木)	【目的】 災害看護の基本を学ぶ。 ※内容は一部修正・変更になることありますのでご了承ください。 3回目の机上シミュレーションに関しては過去に受講している人も対象としています。 ※過去に受講したことがない新関係は受講を検討してください。参加者が7人以下の場合は中止とします
	2	トリアージ(TTT)	9月3日(木)	
	3	机上シミュレーション	10月15日(木)	
		名寄市立総合病院 新館3階会議室 時間:9時30分～12時(3回目は演習の進み具合によって終了時間前後しますのでご了承ください)		
脳卒中リハ看護	1	脳卒中:疾患と治療、症状の理解と看護①	7月15日(水)	【目的】 脳神経外科看護を学ぼう 【研修内容】 ・脳卒中とは?脳梗塞、脳出血、くも膜下出血 ・脳卒中の症状ってたくさん 麻痺無い人もいるよ 【意識障害、麻痺、失調、高次脳機能障害等...】 ・脳卒中の治療方法 【外科手術、血管内治療、薬剤治療等...】 ・後遺症のある患者の安全な離床、リハビリについての考え方は? ・頭部外傷あれこれ もし夜動中に患者さんが転んで頭をぶつけたら...
	2	脳卒中:疾患と治療、症状の理解と看護②	8月19日(水)	
	3	早期離床:廃用症候群の予防とリハビリテーション	9月9日(水)	
		場所:本館2階 中会議室 時間:10時からよつきりから12時頃まで だいたい90分くらい		
アセスメント	1	フィジカルアセスメント①(第一印象、一時評価、二時評価)	9月16日(水)	【目的】問診や身体診察を用いて対象の健康上の問題を明確に把握し早期に看護介入が行える  【内容】フィジカルアセスメントの考え方や基礎をメインとし、明日から看護実践で活用できることを目的とした内容にしています。3回目には症例を使用してグループワークで実践していきます。 ※内容は変更となることがありますのでご了承ください。
	2	フィジカルアセスメント②(呼吸、循環、脳神経のフィジカルアセスメント)	10月21日(水)	
	3	フィジカルアセスメント実践	11月18日(水)	
		場所:新館会議室 時間:9時30分～12時		
小児	1	ご希望施設、希望者と日程調整します。 内容もニーズに応じて行いますので、気軽にご連絡・ご相談下さい。 9/25 10/1 予定		【目的】 小児看護について学びを深めケアに活かすことができる。  【内容】 児童虐待、、不登校、ホームケア、医療的ケア児関連、家族支援 子どもの救急看護、小児トリアージ、家庭内事故予防、他
食事援助技術	1	摂食嚥下障害の理解(講義・演習) 食事姿勢【リクライニング・車椅子】 (講義・演習)	9月1日(火)	【目的】 ・安全な食事援助方法を理解し、日常のケアに活かすことができる 持ち物:毎回フェイスタオル、飲み物(とりみを付けることができるので乳製品以外のもの) 服装:動きやすいもの(演習で靴を脱いでベッドにあがります) ※全コースを通して参加することが望ましい
	2	食事援助の実際【食具の選択・食事援助技術】(主に演習)	10月6日(火)	
		場所:新館3階 シミュレーション室(研修室) 13:30～16:00		
口腔ケア	1	口腔ケアの知識と技術(講義・演習)	10月30日(金)	場所:新館3階 シミュレーション室(研修室) 時間:13:00～16:30 【目的】 ①口腔内のアセスメント・ケアの評価ができる ②口腔ケア使用物品を正しく扱えることができる ③口腔ケア技術を習得する 持ち物:自身の歯ブラシ、フェイスタオル ※上記以外の物品はこちらで準備します ※受講者同士で口腔ケアの演習を行います。